

### ③福生市役所

区分	概要	庁舎位置図 ※1	
所在地	東京都福生市本町5		
市の面積	10.24k m <sup>2</sup> (横田基地が市の約1/3を占め実際の行政区域面積は6.92k m <sup>2</sup> )		
市の人口	59,546人 (2010年11月1日・推計人口)		
市職員数			
旧庁舎建設時期	昭和38年		
建設時期	2008年3月		
敷地面積	4,757.94 m <sup>2</sup>		
規模	建築面積		3,200.75 m <sup>2</sup>
	延床面積		10,228.77 m <sup>2</sup>
	階数		地上5階・地下1階
	建ぺい率	67.27% (許容80%)	
	容積率	171.99% (許容300%)	
構造	主要構造：鉄筋コンクリート造、プレキャストコンクリート造、一部鉄骨コンクリート造鉄筋杭・基礎：直接基礎(べた基礎)		
敷地条件等	地域地区：近隣商業地域、準防火地域、第三種高度地区／道路幅員：東15m、西6m、南6m、北8m／駐車場：76台		
事業費	総工事費：38.2億円(内本工事費：31.8億円、外構工事費：0.4億円、新エネ設備：1.1億円、備品購入費：2.5億円、他2.4億円)		
工程	設計期間：2004年10月～2005年12月 施工期間：2006年3月～2008年3月		
庁舎の特徴	<p>◆建設基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①防災拠点としての庁舎…建築基準法の1.5倍の耐震性、災害用マンホールトイレの設置他</li> <li>②経済的で環境に配慮した庁舎…機能性・効率性を重視、透水性舗装、エコセメント採用他</li> <li>③市民サービスの充実…ワンストップ総合窓口、情報交換・コミュニケーションスペース充実</li> <li>④将来変化に対応できる庁舎…柱や壁を減らし家具の配置で多様な空間を構成、OAフロア</li> <li>⑤ユニバーサルな利用を促す庁舎…1階に市民関連部署を全て配置、オストメイトトイレ他</li> </ul> <p>◆省エネルギー対策</p> <p>コージェネレーション／太陽光発電／屋上緑化／雨水利用／地熱利用／センサー付照明器具／空調床吹き出し／全熱交換機の採用／日射遮蔽効果</p>		
交通アクセス	・福生駅より600m、徒歩5分。福生駅からは徒歩、バス利用が多い		
建設経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2000年1月に職員による「庁舎建設検討委員会」を設置</li> <li>・2001年5月に市議会に「庁舎建設検討委員会」を設置</li> <li>・2002年6月～12月に「庁舎問題を考える」をまとめ、市民意見を聴取</li> <li>・2003年12月に新庁舎建設基本構想を策定／2004年9月に新庁舎建設基本計画を策定</li> <li>・2004年9月～2005年3月 基本設計を作成／2005年6月～12月に実施設計を作成</li> <li>・2006年3月に工事着手／2008年3月に工事完成</li> </ul>		

■庁舎案内 ※2



■庁舎断面案内 ※3



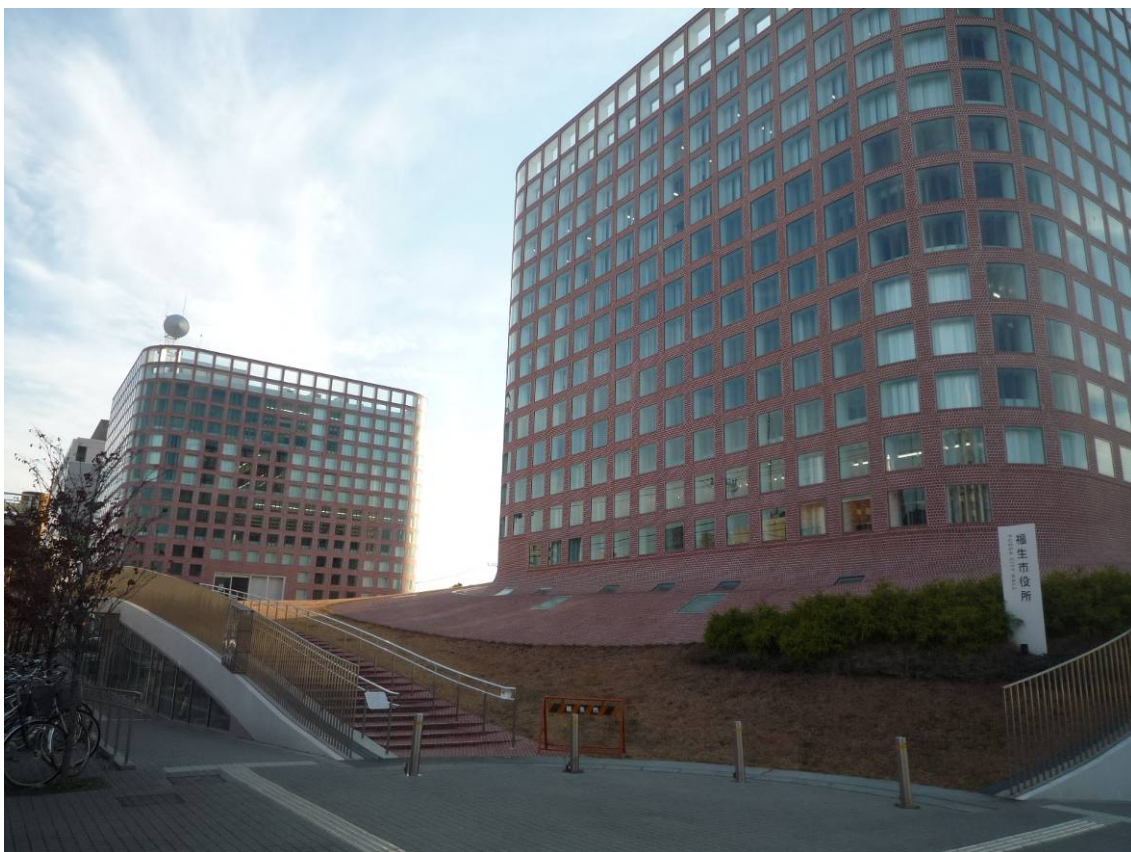
※1、2：福生市新庁舎ホームページより

※3：福生市庁舎パンフレットより

【正面外観】

※()内番号は庁舎機能の該当項目番号

二つのタワーから構成され、奥が執務を中心とした第1棟、手前が議会機能を中心とした第2棟。  
近隣への圧迫感や日陰の抑制など周辺環境に配慮し2棟方式とした(3, 4, 7)



【丘の広場】

ふたつのタワーを繋ぐ丘の広場は、緑化され市民に開放されいつでも利用できる(3, 4, 5, 7)



【1階 市民サービス窓口】

丘の広場の下の1階に、市民サービス窓口がまとめられ見渡しのきくわかりやすい窓口となっている(11, 12)



【サイン計画】

窓口の色と連動したサイン計画により、わかりやすい案内表示となっている(4, 10)



### 【窓口カウンター】

機能によりカウンターの高さを変えている

(10, 11)



### 【インデックスパネル】

カウンターのインデックスパネルはサイン計画に対応し、将来の業務変化に対応できるように取替え可能となっている

(4, 10, 11)



### 【待合スペース】

待合スペースにはベンチが置かれ、ゆったりとしている

(4, 12)



### 【キッズコーナー】

待合スペースにはキッズコーナーを設けている

(10)



### 【アートワーク】

建物の構造を活かし、アートワークを展示している

(3)



### 【情報スペース】

窓口とは離れた静かな場所に情報スペースを設けている

(5, 8)



【執務スペース】

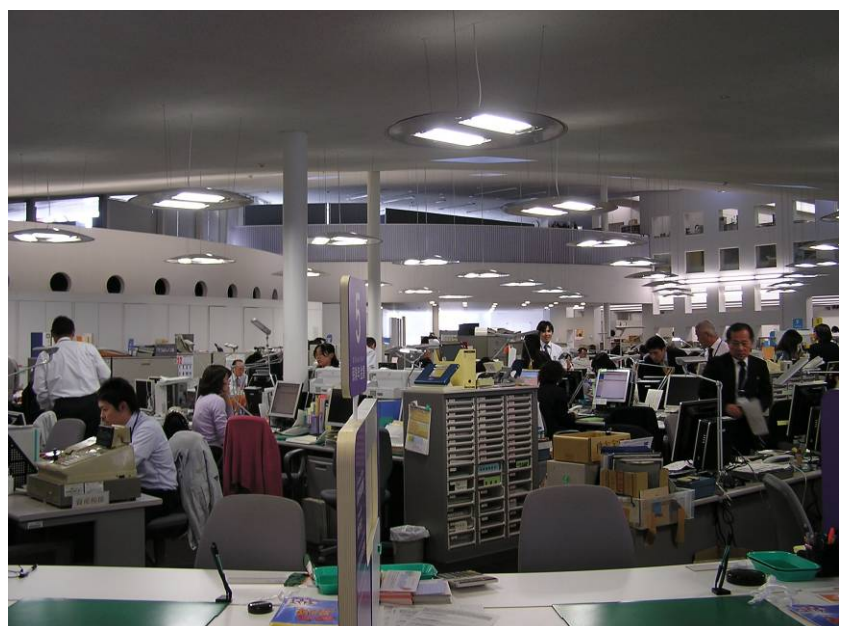
将来のレイアウト変更に対応できるよう、柱や壁を極力少なくしている  
(9, 12)



壁はパーティションで区切り、将来も可変できるようにしている  
(9)



1 階の窓口各課も壁をなくし、家具のレイアウトによって空間を構成している  
(9, 12)





**【空調床吹き出し】**

将来の変化に対応できるように、ダクトレスの床吹き出し空調システムを採用している

(9)



**【タワー開口部】**

アルミルーバーによって採光調整を行っている

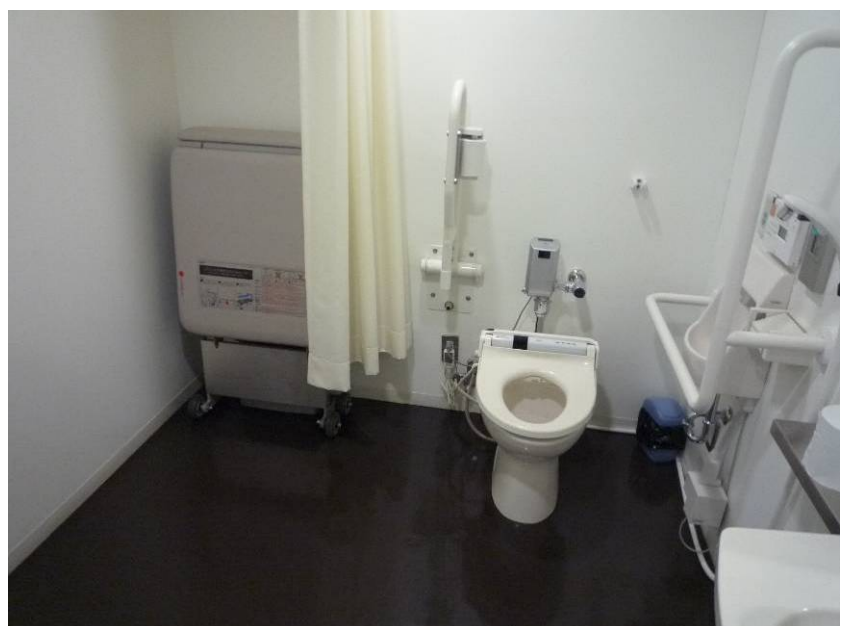
(7)



**【誰でもトイレ】**

オストメイトに対応し、緊急呼出装置も設置している

(10)



**【階段】**

ユニバーサルに配慮し、2段手摺や点字ブロック、手摺に点字表示を取り付けている

(10)



**【地下駐車場】**

76台収容可能な自走式地下駐車場

(2)



#### ④岩国市役所

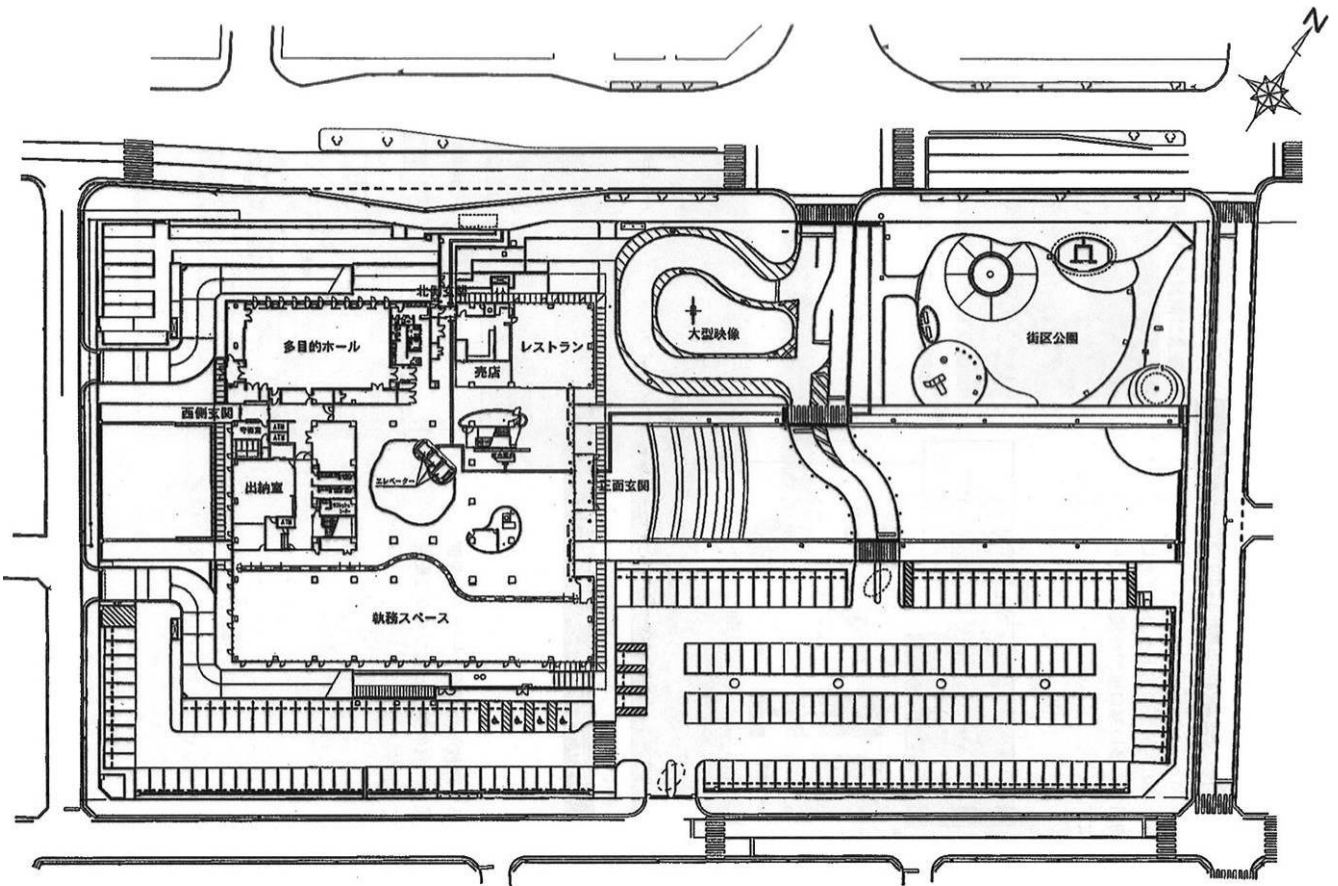
区分	概要	庁舎位置図 ※1	
所在地	山口県岩国市今津町 1-14-51		
市の面積	873.78 km <sup>2</sup>		
市の人口	143,315 人 (2010年12月1日〔推計人口〕)		
市職員数			
旧庁舎建設時期	昭和34年		
建設時期	2008年3月		
敷地面積	15,636 m <sup>2</sup>		
規模	建築面積		3,693 m <sup>2</sup>
	延床面積		24,325 m <sup>2</sup>
	階数		地下1階・地上7階(7階は塔屋)
	建ぺい率	24.24% (許容80%)	
	容積率	155.59% (許容400%・一部600%)	
構造	主体構造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、免震構造		
敷地条件等	地域地区：商業地域、防火地域／駐車場：来庁者用200台(車椅子用4台含む)、庁用車用86台、荷捌き用5台／駐輪場：228台、バイク56台		
事業費	総事業費：86.13億円		
工程	設計期間：2003年9月～2005年3月／施工期間：2005年9月～2008年3月		
庁舎の特徴	<p>◆設計方針(庁舎建設の5つの理念)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①柔軟性…社会の流動性に歩調を合わせたフレキシブルな空間</li> <li>②双方向交流…人・モノ・情報の双方向交流が図れるコミュニケーション重視の空間</li> <li>③自然共生…環境共生型社会と同調した省エネルギー重視の空間</li> <li>④建築の広場化…多世代の交流を促す建物の広場化</li> <li>⑤共存・共有…垣根を取り払ったオープンプランで、できるだけ共存・共有化を勧める</li> </ol> <p>◆基本的な考え方(10の理念の具体化)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①ドーナツ型プラン：建物中央部を吹抜け構造、見通しや風通しを考えたドーナツ型プランを実現している</li> <li>②低層化：現庁舎の高さに近い7階建て(塔屋部分)とし、街に溶け込むヒューマンなイメージを継承している</li> <li>③ワンフロアを大きく：組織見通し等に柔軟に対応できるようにワンフロアを大きくとっている。利便性を考えて関係部署を同時に集めるなど各機能の共有化を図っている</li> <li>④全体の公園化：敷地全体を人々に親しまれる公園のイメージとし、アクセスしやすい動線としている</li> <li>⑤親しみのある造形：行政内部の活動がわかるよう透明性・開放性を確保し、市民に親しまれるシンプルな造形としている</li> </ol>		

	<p>⑥議場の開放性：議場の開放性とランドマーク化を図っている</p> <p>⑦免震構造：活断層等による地震の発生に配慮し、建物全体を免震構造とすることで、被害を最小限におさせる</p> <p>⑧ダブルスキン：ダブルスキンによる断熱・採光（遮光）に配慮している</p> <p>⑨ライフサイクル配置：耐久性の高い素材の採用や維持管理の容易性に配慮している</p> <p>⑩まちづくりへの貢献：市民参加によるパブリックスペースの企画・実現を図っている</p> <p>◆省エネルギーの工夫 深夜電力の利用／高効率照明／照明、空調の中央制御／二重窓（ダブルスキン）による空調賦課の軽減</p> <p>◆環境への配慮 雨水利用／環境配慮材料（建材、ケーブル）／太陽光発電／屋外緑化／シックハウス対策</p>
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩国駅から徒歩13分</li> </ul>
建設経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1993年～2004年まで庁舎整備基金積立</li> <li>・2000年12月 市議会に庁舎等整備特別委員会を設置</li> <li>・2001年3月 芸予地震（震度5強記録） 7月 旧庁舎の耐震診断の結果、耐震指標の著しい劣化を確認</li> <li>・2002年3月 庁舎等整備特別委員会中間報告で早期建設を提言 11月 基本構想策定</li> <li>・2003年4月 総務部内に庁舎建設事務所を設置 8月 プロポーザルにより、設計業者選定 9月 基本設計業務委託契約締結</li> <li>・2004年6月～2004年11月 新庁舎建設ワークショップ（パブリックスペース〈多目的ホール、市民ロビー、市民広場、街区公園〉の活用方法、維持管理などの検討、計画案の想定）</li> <li>・2004年7月 実施設計業務委託契約締結</li> <li>・2005年9月 新庁舎建設工事請負契約締結</li> <li>・2008年3月 新庁舎完成</li> </ul>

敷地案内図 ※2

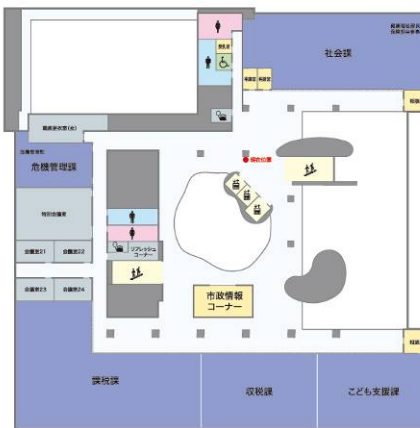
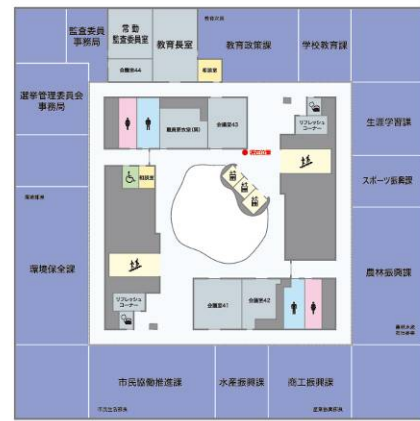
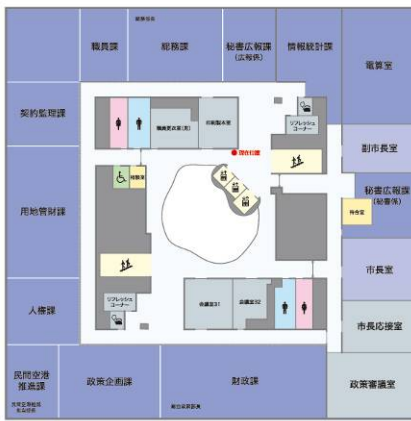
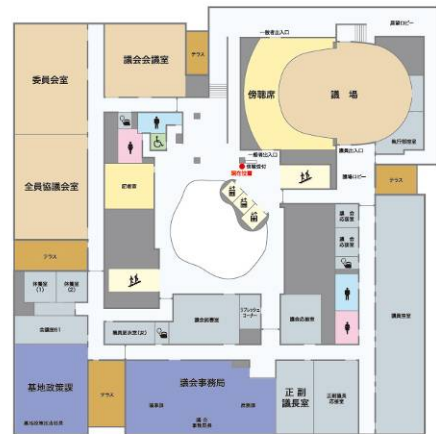
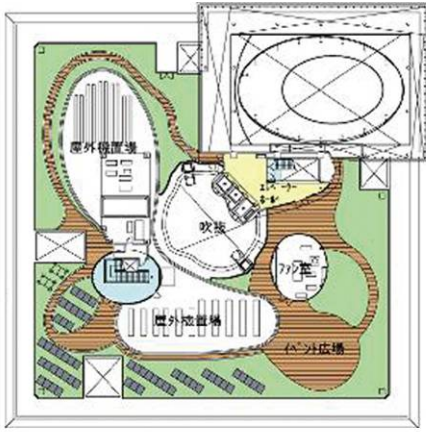


配置図 ※2



配置図・1階平面図

■庁舎案内 ※3



■庁舎断面案内 ※4

7階	屋外機置場	屋上庭園				
6階	議場 委員会室 議会図書室	傍聴席 全員協議会室 展望ロビー	正副議長室 議会事務局 基地対策課	議員控室	多目的トイレ	
5階	都市計画課 道路課	開発指導課 河川課	下水道課 建築住宅課	農業委員会事務局	多目的トイレ	
4階	子ども支援課 教育長室 常勤監査委員室	環境保全課 教育委員会総務課 監査委員事務局	環境施設建設課 学校教育課 選挙管理委員会事務局	商工課 観光課 生涯学習課	多目的トイレ	
3階	市長室 政策推進室 総務課	副市長室 民間空港推進室 職員課	秘書室 地域政策課 監理課	財政課 用地管財課	情報統計課 人権課	多目的トイレ
2階	市政情報コーナー	コミュニティ課 危機管理課	社会課 災害対策本部室(災害時)	課税課 収税課	授乳室 多目的トイレ (オストメイト対応)	
1階	市民ロビー 防災対策室(多目的ホール) レストラン	案内所 売店 ATM	市民課 出納室 守衛室(夜間・休日受付)	保険年金課 指定金融機関 高齢障害課 介護保険課	授乳室 多目的トイレ (オストメイト対応)	
地階	車両管理室 中央監視室	公用車駐車場 ゴミ分別置場 機械室	永年保存文書書庫 資源品置場 電気室 発電機室			

※1: 岩国市ホームページより

※2: 視察資料より

※3: 岩国市ホームページより

※4: 岩国市新庁舎パンフレットより

【正面東側外観】

※()内番号は庁舎機能の該当項目番号

開放的で、前面の街区公園と一体的となった親しみやすい庁舎。庁舎前に駐車場、タクシーレーンを配置し、アクセスしやすい動線。外壁はダブルスキンを採用し断熱・採光(遮光)に配慮(1, 3, 4, 5)



【北側外観】





### 【街区公園】

庁舎前の街区公園。遊具やトイレなどが設置されだれでも気軽に利用できる。災害時に一時避難所や救護活動、物資搬送拠点としての活用を想定  
(4, 5, 6)



### 【アートワークの設置】

旧庁舎の作品を、新庁舎と向かい合うように設置  
(3, 4)



【街路灯】

環境への配慮や、災害時を想定し太陽光発電の街路灯を設置  
(6, 7)



【タクシーレーン】

庁舎前にはタクシーレーンを設置し、だれでも利用しやすくしている



【大型映像設備】

外部に LED の大型映像設備を設置し、行政情報を放映。災害時は避難者等への災害情報を提供する  
(6, 8)



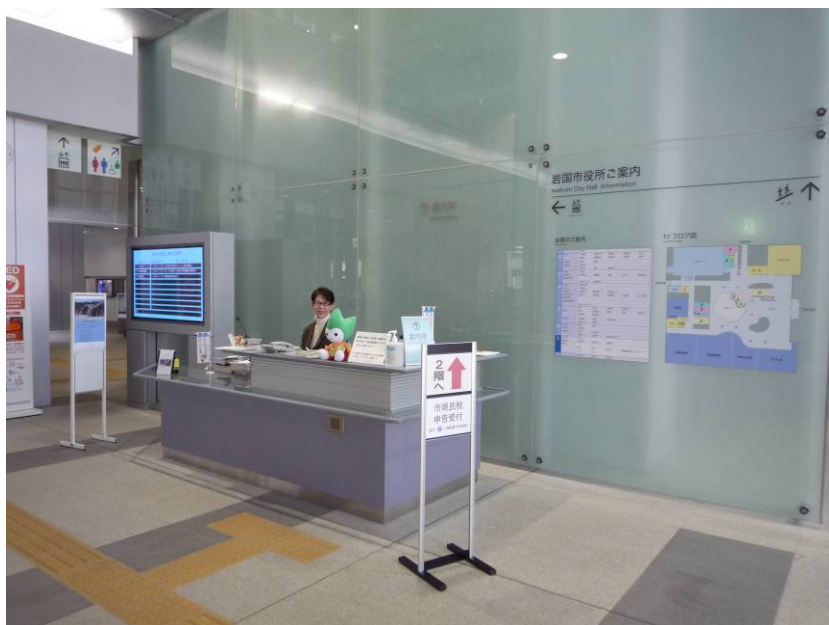
【アートワークの設置】

1階のロビーには、錦帯橋の古材を使った地域を象徴する作品を展示  
(3, 4)



【総合案内】

正面玄関を入ってすぐのロビーに総合案内を設置  
(4, 10, 11)



【情報モニタの設置】

行政情報や案内などを表示  
(8, 10)



### 【案内サイン】

色分けされたわかりやすい案内表示  
(4, 10)



### 【窓口受付システム】

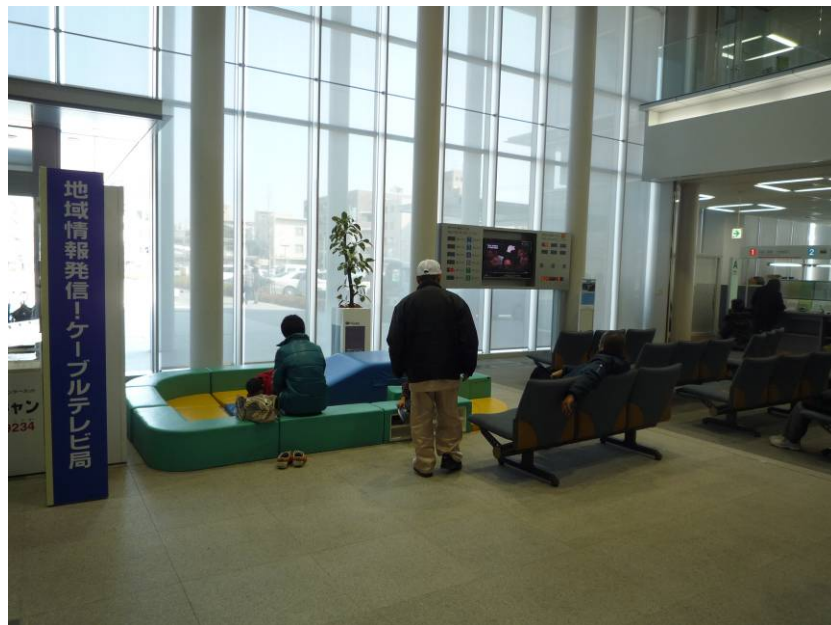
わかりやすく円滑な事務執行を行うため、待合いスペースに案内表示を設置  
(10, 11)



### 【キッズコーナー】

待合スペースにはキッズコーナーを  
設置

(10)



### 【市民窓口】

1, 2階に市民窓口を配置。

窓口によって座式対話型と立式対話型  
と併用

(10, 11)



**【市民ロビー】**

テーブルと椅子を設置し誰でも利用できる

(10)



**【クールチューブ】**

1階ロビーには地熱を利用したクールチューブを設置

(7)



**【レストラン・売店】**

1階に、誰でも利用可能なレストラン・売店を設置

(4, 5)



### 【エレベーター】

緊急時に対応できるよう、1台はストレッチャー対応可能なサイズとしている

(10)



### 【案内サイン】

各階エレベーター前に設置された案内サイン。フロア案内と方向で表示

(4, 10)



### 【えんがわコート】

庁舎内の見通しや、採光、自然通風を考慮し建物中央を吹抜としている

(3, 4, 7, 10)



えんがわコートには、岩国の錦川と白蛇を表現するアートワークを設置

(3, 4)



#### 【防災対策室(多目的ホール)】

大規模災害時に救援対策を行うための災害対策室を1階に設置。2階の災害対策本部とつながっている。平常時は多目的ホールとして軽スポーツや文化活動の場として市民に開放

(10)



#### 【執務スペース】

3~5階に配置。組織変更、職員の移動等にも柔軟に対応できるようワンフロアを大きくとり、建物外周部に配置。また、庁舎建設時にはオフィスレイアウト業務を委託し、職員の負担を軽減しながらオフィスレイアウトを行った(9, 11, 12)

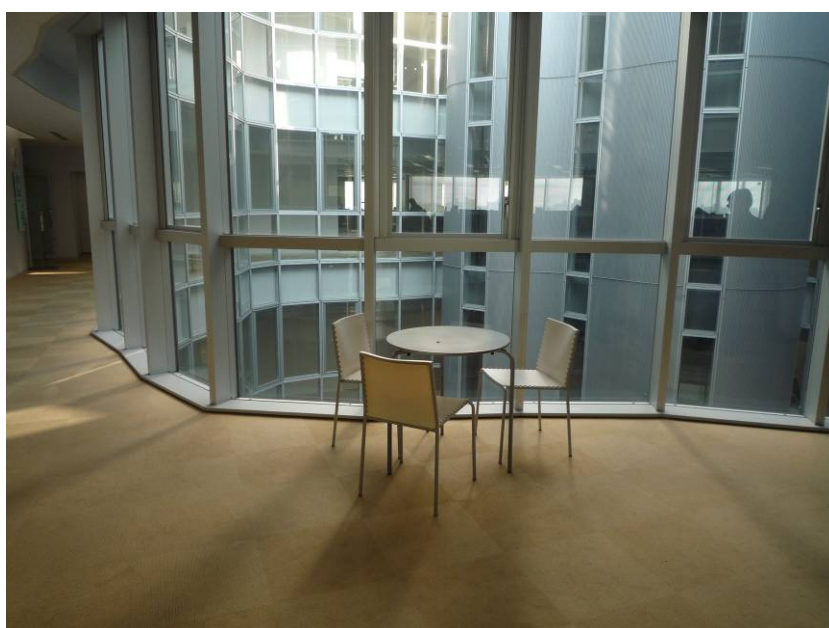




旧庁舎の家具を補修等しながら再利用



【会議室】  
執務スペースに面して開放的な会議室  
を設置  
(12)



**【リフレッシュコーナー・給湯室】**

職員の職場環境に配慮し各階2ヶ所に  
リフレッシュコーナー・給湯室を設置



**【展示スペースの設置】**

各階吹抜周辺の壁面には展示ができる  
ようピクチャーレールを設置  
(4, 5)



【議場】

明るく開放感のある議場

(4)



傍聴席を多数設置し、車いすスペースも確保

(10)



議場外にも傍聴用モニターを設置

(10)



傍聴席入口にはユニバーサルデザイン  
に配慮しスロープが設けられている  
(10)



**【展望ロビー】**  
議場横にはだれでも利用できる展  
望ロビーを設置  
(4)



**【議員専用応接室】**  
市民相談に応じやすいように議員  
応接室を2ヶ所設置



### 【資料保管室】

地下には資料を保管する 2 段式の資料保管室を設置



### 【屋上】

屋上は緑化し、太陽光パネルを設置。だれで利用できるようベンチを設置し屋上庭園としている  
(3, 4, 7)



**【免震構造】**

防災拠点となり得る免震構造を採用  
(6)



**【来庁者用駐車場】**

来庁者用駐車場は、わかりやすく利用しやすいよう 197 台地上に配置。  
また、環境に配慮し、舗装には保水性舗装を採用している  
(1, 2, 7)



庁舎正面には、ベビーカー利用者や妊娠している人、介助が必要な人、高齢者のための「思いやり駐車区画」が 3 台設置されている  
(2, 10)



庁舎南側駐車場には、屋根付の身障  
者用駐車場が4台設置されている



### 【公用車用駐車場】

地下に86台収容可能な公用車用駐  
車場を設置  
(1, 2)



庁舎西側に公用車用駐車場入口、搬  
入口等を配置し、来庁者との動線の  
分離をしている  
(1)



**【駐輪場】**

庁舎北・南側に駐輪場を設置  
(2)

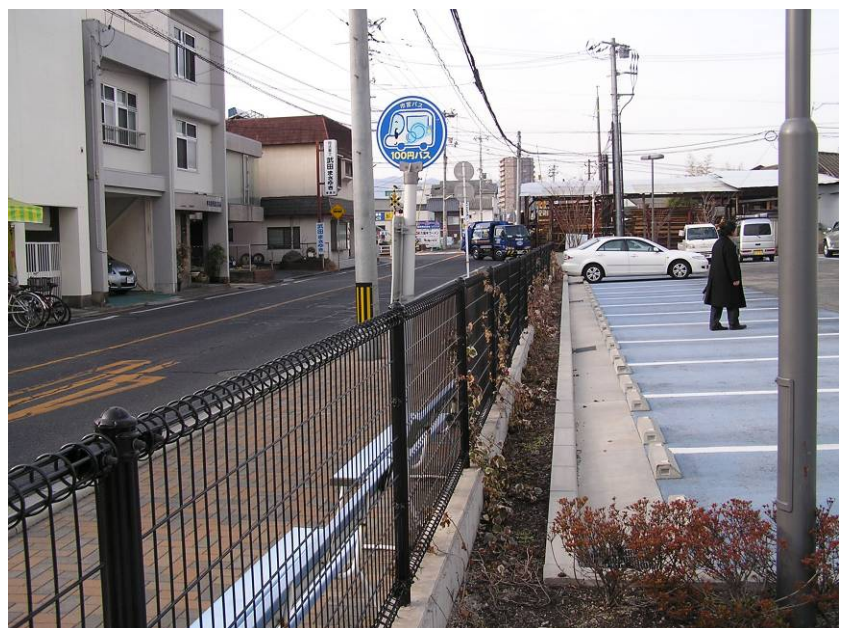


**【バス停】**

庁舎北側にバス停が設置されている  
(1)



南側にはコミュニティバスのバス停  
(1)



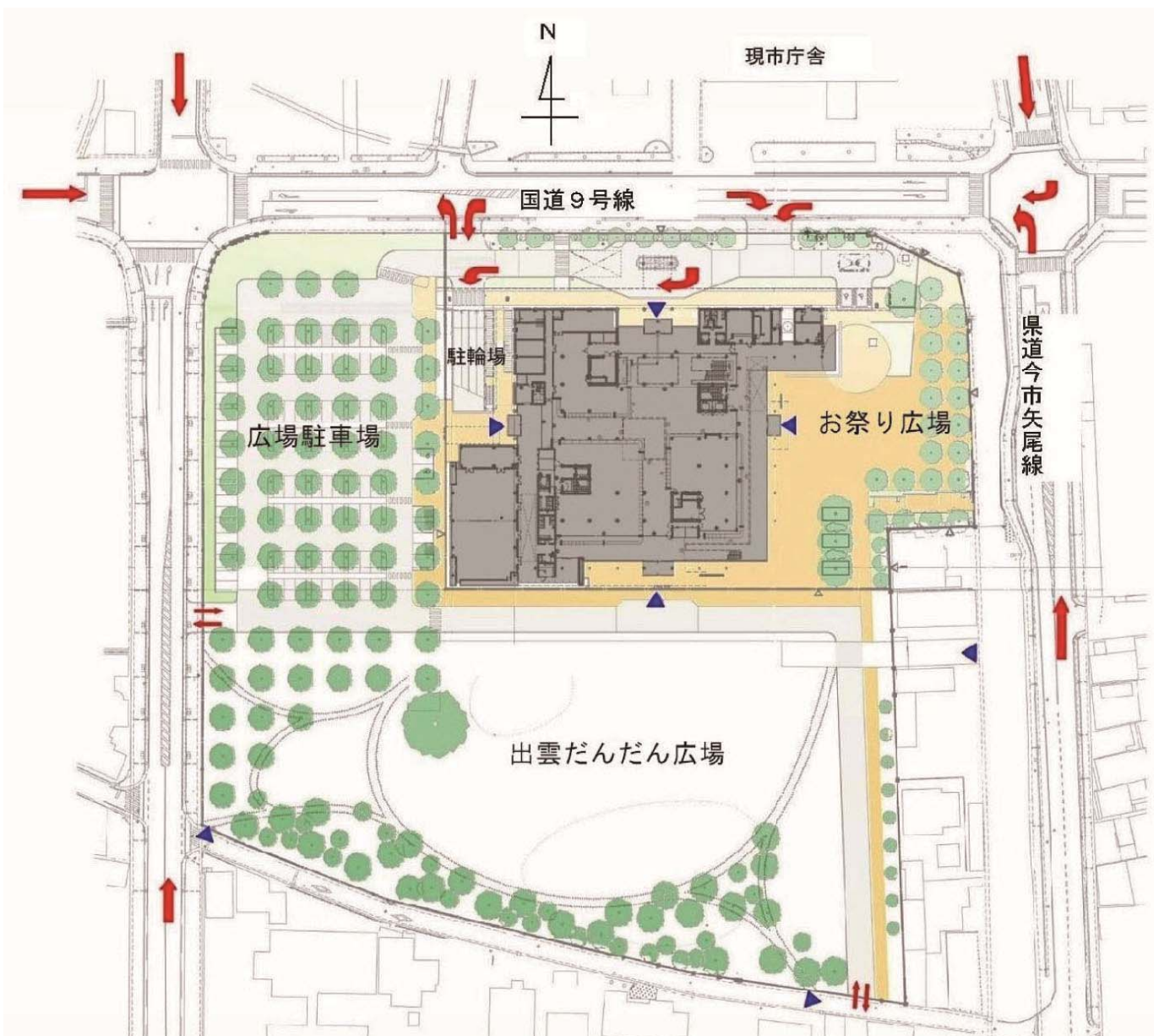


## ⑤出雲市役所

区分	概要	庁舎位置図 ※1	
所在地	島根県出雲市今市町 70		
市の面積	543.48k m <sup>2</sup>		
市の人口	144,824 人 (2010年12月1日〔推計人口〕)		
市職員数			
旧庁舎建設時期	昭和33年		
建設時期	2009年1月		
敷地面積	9,596 m <sup>2</sup>		
規模	建築面積		5,091 m <sup>2</sup>
	延床面積		24,786 m <sup>2</sup>
	階数		地下1階、地上7階
	建ぺい率	53.05% (許容90%)	
	容積率	258.30 (許容400%)	
構造	鉄骨造、制振構造		
敷地条件等	地域地区：商業地域／駐車場：来庁者用204台（地下102台、地上102台）、車椅子駐車場6台、庁用車用100台／駐輪場：98台		
事業費	総事業費：89.58億円（用地費10.11億円、用地造成費等4.26億円、本体工事費67.32億円、建築付帯工事・備品購入費他7.89億円）		
工程	設計期間：2006年12月～2007年9月／施行期間：2007年12月～2009年1月		
庁舎の特徴	<p>◆主な特徴</p> <p>①敷地内の庁舎配置は、周辺家屋に影響が少ないように北側に配置し、南側に公園を設置</p> <p>②中庭吹抜けとトップライトにより、自然採光・自然換気を最大限活用</p> <p>③各階の四隅に水平庇を設け、直射日光を遮ると共に、穏やかな明るさを確保</p> <p>④利便性を高めるため、四方に来客用出入り口を設置（盲導鈴も4箇所に設置）</p> <p>⑤建物内外の段差を極力なくし、出入り口扉は原則引き戸とする</p> <p>⑥執務室は壁や間仕切りをできるだけ少なくし、開放的で組織機構の変化にも対応</p> <p>◆省エネルギーの工夫</p> <p>断熱性の高い複層式のLow-Eガラスを使用／自動水栓以外の通常水栓は節水型を採用／空調は中央制御方式と個別空調方式の組み合わせ／省エネ型の照明器具／太陽光発電／調湿木炭を使用（くにびきホール、キッズルームの天井・壁）</p>		
交通アクセス	出雲市駅北口から徒歩9分		
建設経緯	<p>・2005年3月 2市4町が合併し「新出雲市」誕生</p> <p>6月 出雲市議会庁舎建設特別委員会の設置</p> <p>12月 出雲市議会庁舎建設促進に関する決議（出雲市議会）</p> <p>・2006年4月 出雲市新庁舎建設調査検討会議の設置</p> <p>6月 建設場所を県立中央病院跡地とする（検討会議の中間答申）</p> <p>12月 新庁舎建築基本・実施設計委託（プロポーザルによる決定）</p>		

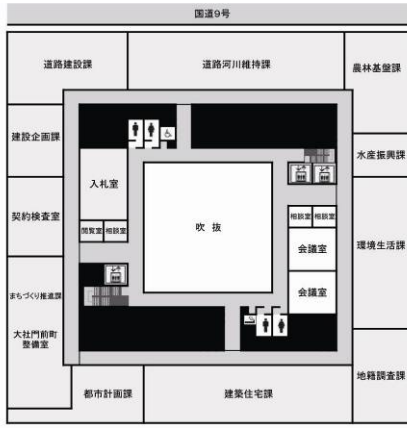
- ・ 2007年2月 出雲市新庁舎建築設計検討委員会の設置（基本設計の内容検討・決定）
- 3月 新庁舎及び中央広場用地取得（島根県より）
- 6月 新庁舎用地造成工事着手
- 9月 実施設計完了
- 12月 新庁舎建築工事着手
- ・ 2009年1月 新庁舎本体工事完了
- 4月 東側外構を含む新庁舎全体工事完了
- ・ 2010年3月 南側「出雲だんだん広場」工事完了

■配置図 ※1

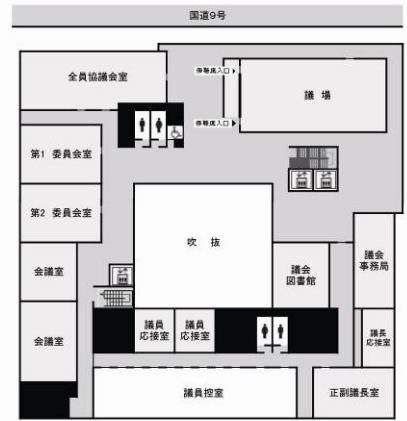


■庁舎案内 ※1

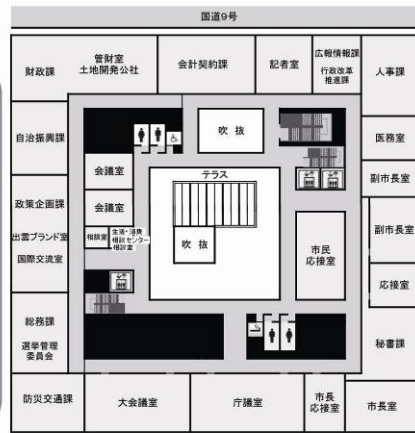
- 5階**
- 文化環境部
    - 環境生活課 (旧環境保全課、資源リサイクル課)
  - 産業観光部
    - 農林基盤課 (旧農林調整備課)
    - 水産振興課
  - 都市建設部
    - 建設企画課
    - 道路建設課
    - 道路河川維持課
    - 地籍調査課
    - 建築住宅課
    - 都市計画課
    - まちづくり推進課
    - 大社門前町整備室 (旧まちづくり推進課、街路課、大社門前町整備課)
    - 建築住宅課
  - 財政部
    - 会計契約課 契約検査室 (旧工務検査課)
    - 入札室



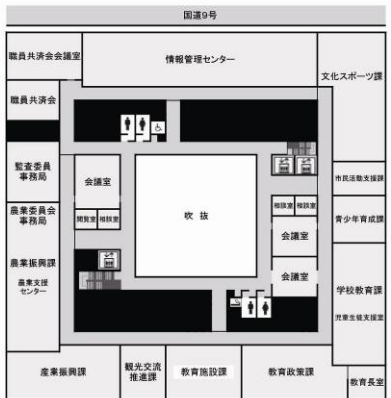
- 6階**
- 議場
  - 全員協議会室
  - 委員会室
  - 正副議長室
  - 議員控室
  - 議会事務局



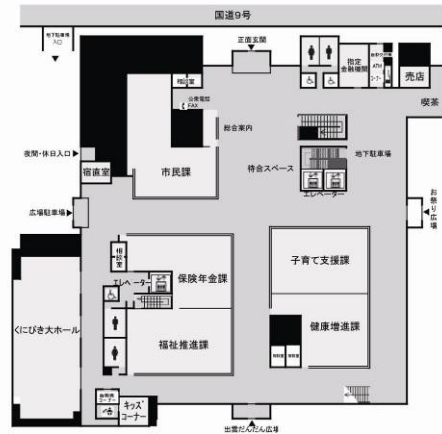
- 3階**
- 市長室、副市長室
  - 総務部
    - 総務課 (生活・消費相談センター)
    - 人事課
    - 防災交通課
  - 総合政策部
    - 政策企画課
    - 出雲ブランド室
    - 国際交流室 (旧国際交流課)
    - 秘書課
    - 行政改革推進課、広報情報課
    - 自治振興課
  - 財政部
    - 財政課、管財室、会計契約課 (旧会計管理課)
  - その他
    - 記者室



- 4階**
- 総務部
    - 情報管理センター
  - 文化環境部
    - 市民活動支援課
    - 文化スポーツ課 (旧芸術文化振興課、スポーツ振興課)
  - 産業観光部
    - 産業振興 (旧産業建設課、加工振興課)
    - 観光交流推進課
    - 農業振興課 (旧農林政策課)
  - 教育委員会
    - 教育長室
    - 教育政策課
    - 教育施設課
    - 学校教育課
    - 児童生徒支援室
    - 青少年育成課
  - 農業委員会事務局
  - 監査委員会事務局



- 1階**
- 地域振興部
    - 市民課
  - 健康福祉部
    - 福祉推進課
    - 子育て支援課 (旧少子対策課)
    - 健康増進課
    - 保険年金課
  - その他
    - くまびき大ホール
    - 指定金融機関
    - 自動交付機・ATM
    - 売店・喫茶
    - 公衆電話・FAX
    - キッズコーナー



- 2階**
- 健康福祉部
    - 高齢者福祉課 (旧介護保険課)
  - 財政部
    - 市民税課
    - 資産税課
    - 収納課
  - その他
    - 出納室
    - 市民談話コーナー
    - ふるさと出雲情報館



※1: 出雲市ホームページより

**【正面北側外観】**

※()内番号は庁舎機能の該当項目番号

周辺環境に配慮し、公園と一体となった庁舎。正面玄関は出雲大社をイメージさせる (1, 3, 4, 5)



**【東側外観】**

庁舎東側にはお祭り広場を配置し、お祭りやイベント時には会場として利用する (1, 3, 4, 5)



### 【南側外観】

周辺の家屋へ配慮し、庁舎は敷地北側に配置し、南側にはだれでも利用できる出雲だんだん広場を配置

(1, 3, 4, 5)



各階の四方に設けた水平ひさしは。グレーチングを採用し、直射日光を遮ぎり、明るさを確保すると共に、メンテナンス用通路として利用できる

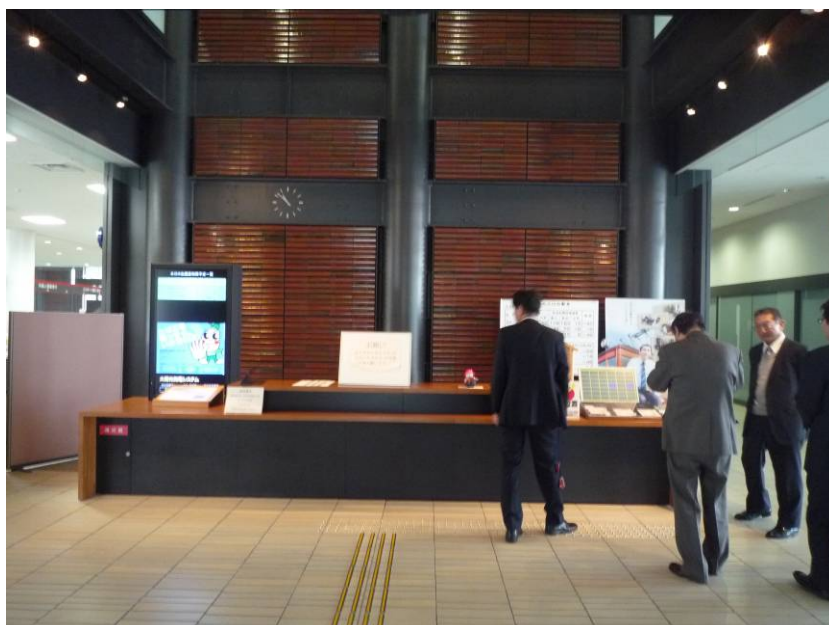
(7)



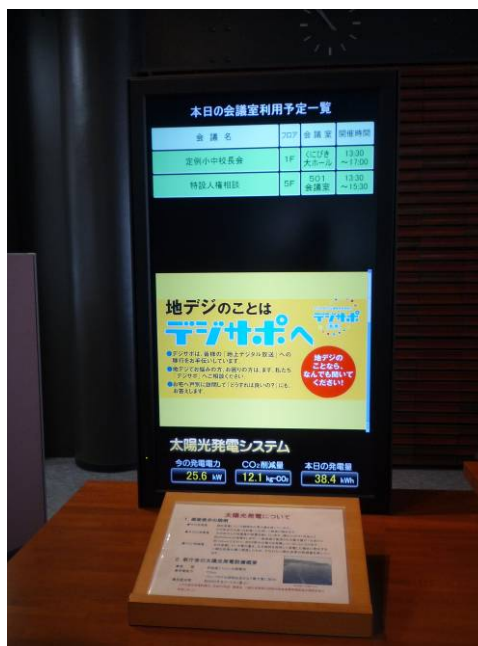
### 【総合案内】

正面玄関を入ってすぐのロビーに総合案内を設置

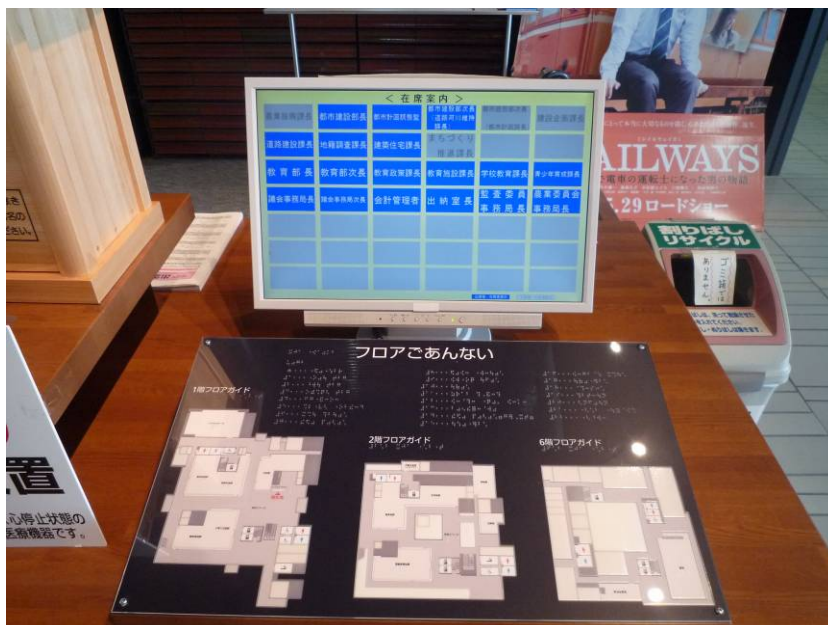
(4, 10, 11)



総合案内には、庁舎案内や行政情報の  
発信のためのモニタを設置  
(8, 10)



点字によるフロア案内の設置や、各部  
局長の在席状況の表示モニタ  
(8, 10)



【誘導ブロック、視覚障害者用歩行マ  
ット】  
身障者団体との意見交換会を行い、誘  
導ブロックは総合案内までとし、1階  
には視覚障害者用歩行マットを試験的  
に設置  
(4, 10, 11)



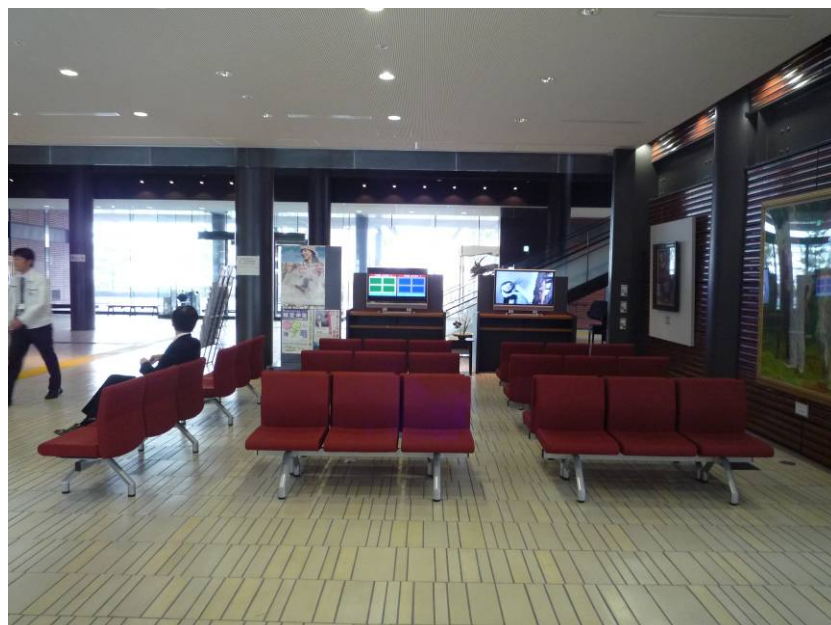
**【フロア案内サイン】**

各階のフロア案内の隣には、全ての階の案内も設置  
(4, 10)



**【待合スペース】**

総合案内の前に待合スペースを配置し、受付番号案内表示を設置  
(10, 11)



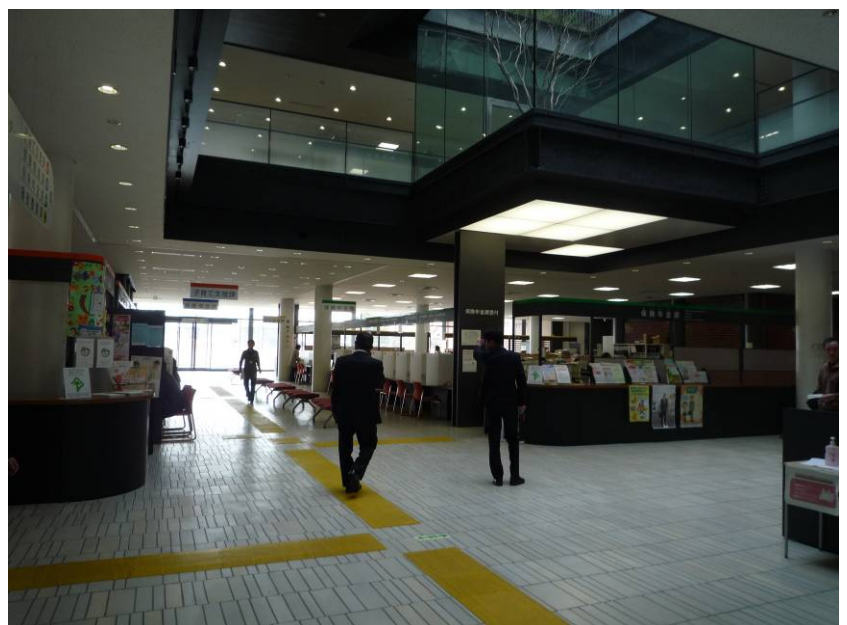
### 【市民窓口】

市民窓口は1, 2階に配置。窓口によって座式対話型と立式対話型と併用  
(4, 10, 11)



### 【通路・吹抜】

車いすの利用や混雑時利用など来庁者の利便性に配慮し、通路を広く確保。  
また、吹抜を設け自然採光や自然換気を利用  
(7, 10, 12)





### 【通路サイン】

通路上部にも案内サインを設置  
(1, 10)



### 【相談室】

市民の相談への対応や簡単な打合せスペースとして各階に相談室を設置  
また、庁舎内の扉は原則引戸とし開口部も可能な限り広くしている  
(10)



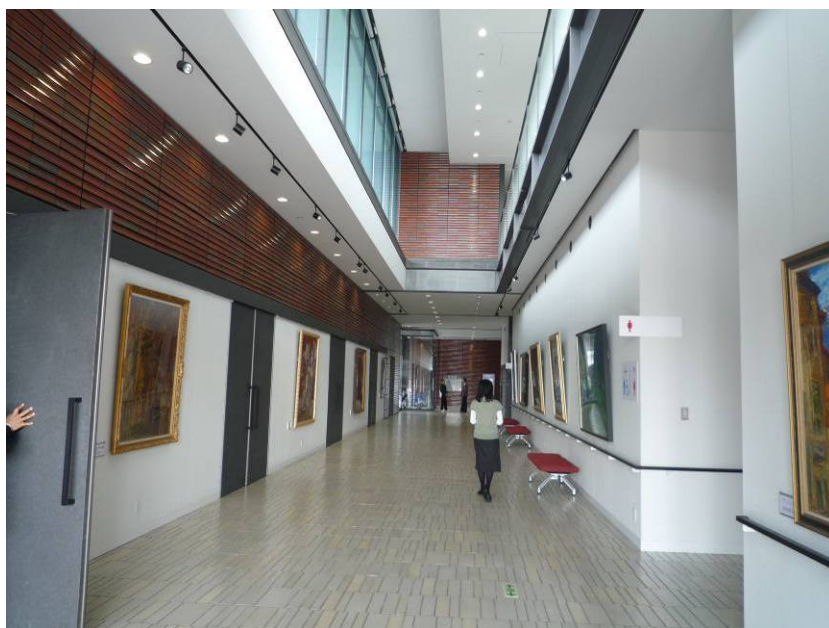
### 【くにびき大ホール】

最大 300 席のホールを設置。可動間仕切りにより 2 つに分割しての利用も可能。市が利用しない土日・祝日や平日の時間外には有料で市民貸出可能  
(5, 10)



### 【市民ギャラリー】

1 階のギャラリー・コーナー(くにびき大ホール前)や待合いコーナー、各階スペースを利用して絵画などを展示  
(3, 4)



【キッズコーナー】

1階にキッズコーナー、授乳室を設置  
出入口を2箇所設け、閉庁時のホール  
利用時にも対応  
(5, 10)



### 【売店・喫茶コーナー】

障害者の自立支援と社会参加の場として、市内の社会福祉法人が運営する売店・喫茶コーナーを設置

(4, 5)



### 【執務室】

3～5階に配置。建物外周に執務室を配置し、組織機構の変化に柔軟に対応できるように、できるだけ壁や間仕切りを減らした開放的な空間とした

(9, 12)



### 【収納家具】

収納家具は低く抑え、収納量を高めるために可動式の収納家具を採用

(12)



**【会議室】**

執務スペースに面して開放的な会議室  
を設置

(9, 12)



**【通路】**

1, 2 階同様執務フロアの通路も広く確保

(10, 12)



**【議場】**

落ち着いた雰囲気議場。背面のブラインドをあけると自然採光できる

(4)



**【議場】**

傍聴席を多数設置し、車いすスペースも確保

(10)



**【傍聴席入口】**

傍聴席入口にはユニバーサルデザインに配慮しスロープが設けられている

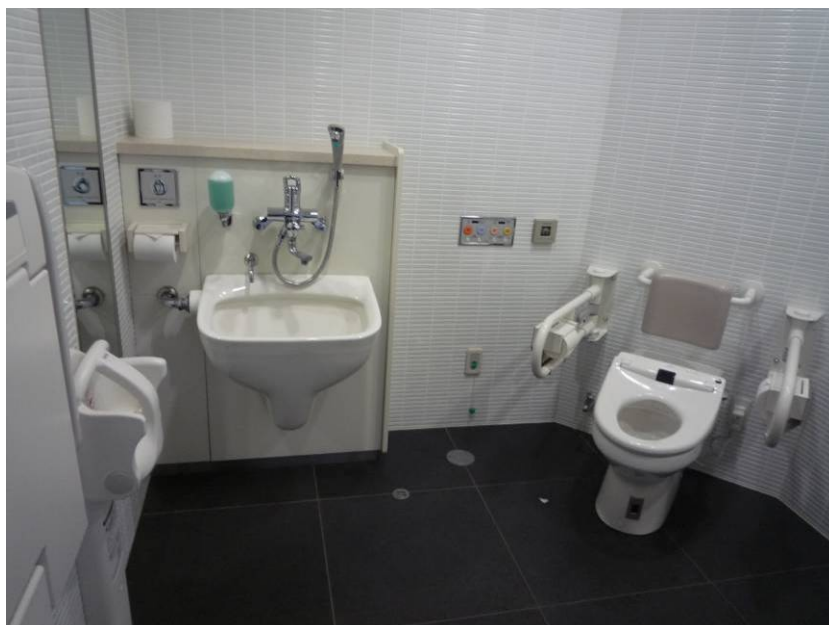
(10)



**【多目的トイレ】**

多目的トイレを各階に配置。オストメイト、おむつ取換えよう用折り畳みベッド、ベビーシートを設置し、音声によるトイレ設備説明装置も設置

(10)



### 【トイレごあんない】

各トイレの入口には、利用者がわかりやすいようトイレごあんないを設置、点字サインも設置

(10)



### 【太陽光発電】

70kwの太陽光パネルを設置。最大で庁舎のワンフロア(執務フロア)程度の照明を補う

(7)



### 【来庁者用駐車場】

庁舎西側に102台収容可能な駐車場を設置。地下駐車場102台と合わせると204台の来庁者用駐車場を設置

(2)



**【車いす用駐車場】**

西玄関前に 2 台設置。そのほか、地下  
駐車場 2 台、正面玄関東側(屋根付)  
2 台の軽 6 台。すべてに車いす駐車場警  
告システムを設置

(2, 10)



**【地下駐車場】**

102 台収容可能な来庁者用駐車場

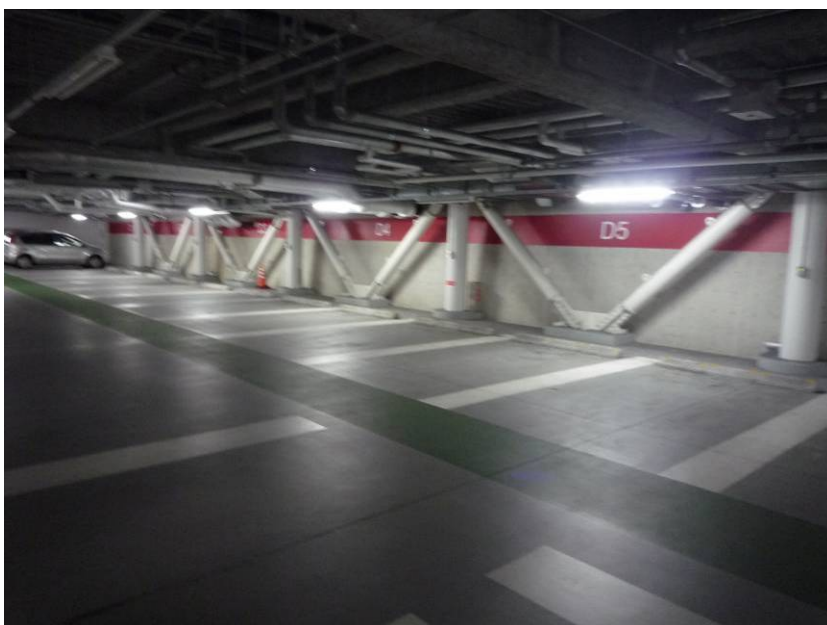
(2)



**【制震構造】**

防災拠点となり得る安全性を確保  
するため制震構造を採用

(6)





**【職員用駐車場】**

道路を挟んだ庁舎西側の敷地を借上げ  
約 700 台分の職員用駐車場を用意  
(2)



**【駐輪場】**

駐輪場を庁舎東側と西側に設置。合わせて 98 台収容  
(9, 12)



**【バス停】**

庁舎東側に設置  
(1)





## 委員会名簿



## 委員会名簿

### 「焼津市の庁舎のあり方に関する調査研究委員会」

委員長	大石 人士	財団法人 静岡経済研究所 研究部長
委員	川口 良子	株式会社 川口建築都市設計事務所 専務取締役
	佐藤 誠二	国立大学法人 静岡大学 人文学部長
	渡仲 邦雄	焼津市企画財政部長
	伊久美 隆	焼津市都市住宅部長
	飯田 昌三	財団法人 地方自治研究機構 調査研究部長兼総務部長

事務局	石野 敦史	焼津市企画財政部企画調整課長
	池ヶ谷友彦	焼津市企画財政部企画調整課主幹
	海野 真彦	焼津市企画財政部企画調整課主任主査
	多々良智彦	焼津市企画財政部企画調整課主任主査
	松本 英明	焼津市企画財政部企画調整課主査
	服部 雅美	焼津市企画財政部企画調整課主査
	岸田 拓士	財団法人 地方自治研究機構調査研究部主任研究員
	小野瀬孝之	財団法人 地方自治研究機構調査研究部研究員

#### 基礎調査機関

川口 良子	株式会社 川口建築都市設計事務所 専務取締役
中本健一郎	株式会社 川口建築都市設計事務所 都市計画部長
石井 義人	株式会社 川口建築都市設計事務所 研究員

(順不同)



## 焼津市の庁舎のあり方に関する調査研究

－平成23年3月発行－

焼津市

〒425-8502 静岡県焼津市本町2丁目16番32号

電話 054-626-1111（代表）

財団法人 地方自治研究機構

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議員会館3階

電話 03-3237-1411（代表）

印刷 株式会社ワコープラネット